



国会

6月の市議会が終わり、ほぼ同時に通常国会が閉会しました。

国会は市議会、県議会より遠い感じがしますが、今国会で通った法案は我々にとって結構危ないことを意識しないとイケません。例えば「デジタル関連法案」です。

これは63本の法案を1本にまとめて提出されたもので、我々の個人情報やデジタル庁で一括管理されていくものが含まれています。我々の大切な個人情報がいつの間にか企業の手に移ってしまう。そういう可能性が高い法案です。

今、話題になっている「大規模接種センター」と契約したのは東京が日本旅行で19億5千万。大阪が東武トップツアーズで9億7千万。全国旅行業協会の会長は？そう、あの二階さんです。ワクチンでさえ、お金の匂いがプンプンするのですから、デジタル関連にはどれくらいの国民の税金が流れていくのでしょうか。想像もできません。

今国会ではそれ以外にコロナで大打撃を受けている中小企業や地方銀行に追い打ちをかける「銀行法改正」や高齢者がターゲットになりかねない「特商法改正」など国民にとって危険な法案が可決されました。

詳しくはネットなどで検索してみてください。ワイドショーで「ガッキー結婚」や「紀州のドンファン」が騒がられている裏でこういう法案が通る仕組みが恐ろしい。

民主化を訴える自国民を弾圧するミャンマーの軍事政権も恐ろしいし、香港の若者たちを弾圧する中国共産党も恐ろしい。

そして、官僚を支配し、日本国民に平気で嘘をつき続ける自民党も恐ろしい。

「野党がだらしがない」と言う人たちもいますが、その裏返しは「選択肢は自民党しかない!」というコマーシャル。本当にだらしがないのは、自民党に好き放題させている我々国民です!!



2021年7月31日発行



6月の川掃除で小学校1年生の然ちゃんも小さな体で大きなごみ袋が一杯になるまで拾ってくれました。ありがとね!!



たかやんのプロフィール



本名たかむらともや
新宿区立西戸山中、
石神井高、北海道大庭球部卒。中高大とテニスだけに燃え、勉強は全くしなかった。

大学3年の冬、突然教師になることを決意。ドラゴン桜でいうと、完全に「拡散型」。五中・六中・二中の21年間、そんな担任に付き合ってくれた子ども達には今でも感謝している。勿論、きつい練習に耐えた五中・六中のテニス部の子達にも感謝。

現在は石神3丁目の「たかやん塾」で小中高生と共に学び続けている。

好きなものは、テニス、音楽、川掃除、子ども達と学ぶこと、大谷翔平、綾瀬はるか...

嫌いなものは、ミャンマーの軍事政権、中国共産党、国民に向き合わず嘘だらけの今の自民党。安倍・菅・二階...そして竹中。

平気で弱い者いじめをする奴ら。

写真は同じジムで体を鍛える亮太。会うたびに体がどんどんでっかくなっていきます。



③ ドラゴン桜

久しぶりにテレビにハマりました。そう、あの「ドラゴン桜」です。

そして、自分が典型的な「拡散型」の人間だということに気が付きました。どうも血液型がB型だけでは説明できなかったことが、ドラゴン桜を見ることで納得できたのです。

そして、教え子たちにちょっと申し訳ない気持ちになりました。「超拡散型」の僕についていくのは大変だった筈です。特に「保全型」の子どもたちにとって、僕は「宇宙人」に見えたかも知れません。授業は勿論、テニスの練習も決して他の人たちがやらない方法でやっていたのですから……。

僕にとっては当たり前のことが、子ども達にとっては当たり前じゃなかった筈です。

今頃反省してもどうにもならないのですが。

まじめな保全型の担任から、いきなり僕みたいな担任になった子達は特に大変だったと思います。どう接したらいいか分からなかった子達も沢山いたでしょう。


掃除のときは音楽をかける。準備室には漫画がたくさん。ギターもあって、理科の授業でも歌を歌ってからスタートする。授業態度は全く見ない、ノートも見ない、課題の提出も全くなし。授業中の発言もチェックしない……

テストの点数だけで評価するのですから、保全型の先生に言われたことを真面目にやってきた子たちは本当に困ったと思います。

僕にとっては当たり前のことが保全型の先生には許せないこともあったでしょう。

ただ、言えることがあります。それは生徒を思う気持ちが一緒であれば、どこかで理解し合えるということです。ドラゴン桜の中の理事長は完全な超保全型、桜木は超拡散型。

だから、最初はぶつかりますが、子ども達に対する愛情、学校に対する愛情、そして、教育にかける情熱は本物だったので最後にはちゃんと分かり合えたのです。

大切なことは「拡散型」と「保全型」がお互い支え合って、子ども達の為にいい学校を作っていくということじゃないでしょうか。子ども達にとってはどちらも必要なのですから……

③ 高校生と駅立ち

今回の駅立ちですが、実は高校生たちの日程に合わせて立っています。普通の駅立ちは「選挙」に合わせたり、「有権者」に合わせて立つものなのではないでしょうか……

僕の場合は高校生に合わせるのだからどうかしています。超拡散型なことが駅立ちからも分かります。

40代、50代になった教え子たちと会えるのも楽しみなのですが、カナダに行ってしまった次男空の同級生や塾の教え子たちの笑顔と会えることが、この上なく幸せなのです。

コロナの対応能力が全くない政権の影響で子ども達は犠牲になっています。小中学生も運動会や体育祭、そして修学旅行が無くなって高校生達も楽しみな行事が潰されて、大学生達もサークル活動や対面授業が無くなるなど、若者たちに皺寄せが来ています。

おまけに「社会の為に、みんなの為にワクチンを接種しよう」と若い人たちに呼びかけているのですから、本当に可哀そうです。

若い人たちには、そういう「圧力」に負けずに、自分の脳みそで、接種すべきかやめるべきかを考えて欲しいと思います。

この写真は4月に高校1年生になった子達と3年生になった子達。駅立ちをしているとこの子達の成長を応援できるのです。それが何より楽しいのだから、やはり拡散型ですね。